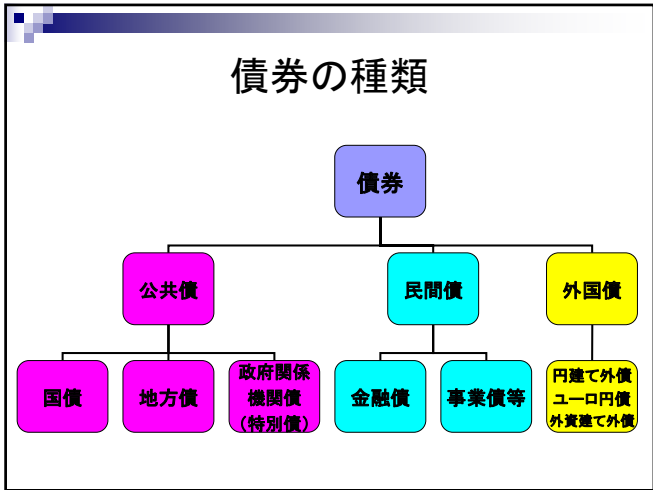
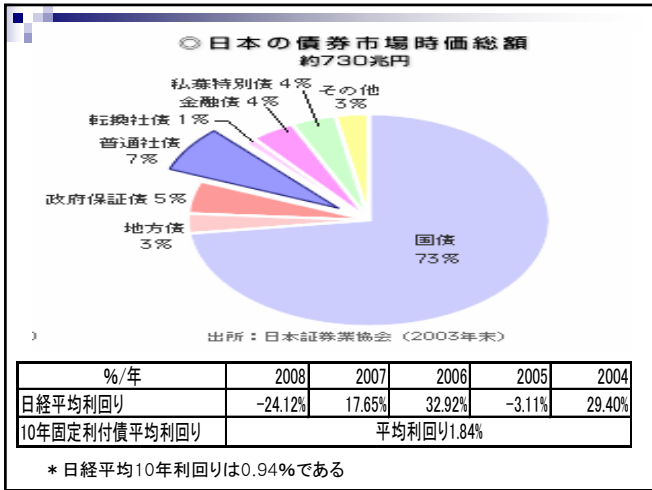


債券

債券とは

- 資金調達を行うため、発行者が債務者となり、発行する証券
- お金を借りた証拠として、利息の支払いや元本の返済を約束する証書
- メリット
収益性・安全性・流動性
- デメリット
一般に株式運用とかに比べて利回りは低くなる。



国債

個人向け国債

*日本国政府が発行し、個人のみを対象した新しいタイプの国債

- 5年・固定金利型
5年間固定金利
- 10年・変動金利型
半年ごとに変動

個人向け国債

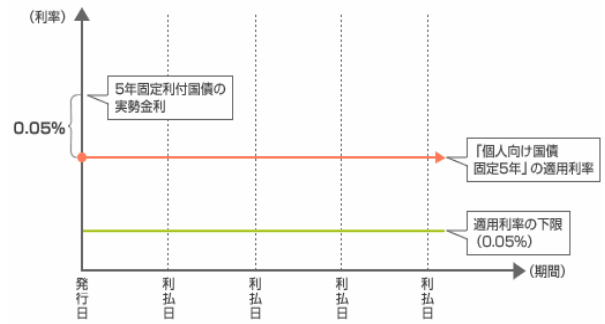
[特徴]

- 高い安全性
- 最低金利保証0.05%
- 購入単位は1万
- 年4回発行（1月、4月、7月、10月）
- 中途換金でも元金保証
- 購入が容易
 - 窓口はもちろん、電話やネットでもOK

個人向け5年・固定金利型

- 固定金利(年2回払い)
- 金利 = 基準金利 - 0.05%
(基準金利は期間5年の固定利付国債の実勢金利)
- 2年後から中途換金可能
 - ペナルティ有り [4回分の利子(税引前) × 0.8]

<「個人向け国債 固定5年」の金利イメージ>



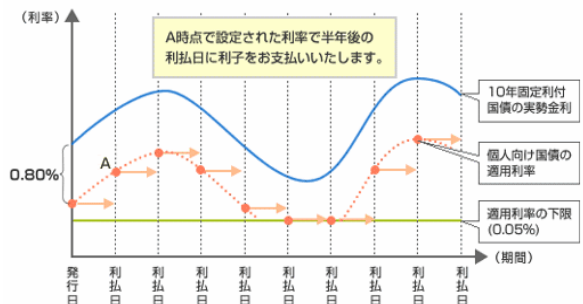
※0.05% (年率) の最低金利保証が設定されています。

個人向け国債(固定・5年)の金利 = 基準金利 - 0.05%

個人向け10年・変動金利型

- 変動金利(年2回払い)
- 金利 = 基準金利 - 0.8%
(基準金利は10年固定利付国債の実勢金利)
- 1年後から中途換金可能
 - ペナルティ有り [直前2回分の利子(税引前) × 0.8]

<「個人向け国債」の金利変動イメージ>



※グラフはイメージであり、今後の金利状況を予測するものではありません。

個人向け国債(変動・10年)の金利 = 基準金利 - 0.8%

民間債

- *金融債
- 特殊金融機関が特別の法律に基づいて発行する債券
(現在はほとんど発行されていない)
- *事業債
- 株式会社など事業会社が長期資金調達のために発行する債券 = 普通社債と呼ばれる
 - 担保の有無と内容により、無担保社債と担保付社債、一般担保付社債に分類される

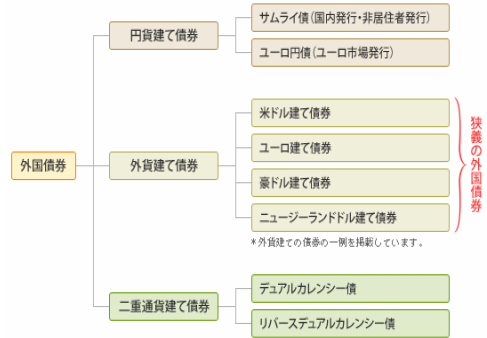
無担保社債・担保付社債等

- 無担保社債・・・物上担保や一般担保の無い社債(現在発行されている社債はほとんどこれである)
- 担保付社債・・・物上担保がつけられている社債。物上担保付社債と呼ばれる
- その他にも、一般担保付社債や特定社債というものもある

新株予約権付社債・転換社債

- 新株予約権付社債＝ワラント債とも呼ばれる
- 転換社債は、株式に転換する権利が付いた社債

外国債券の種類



外国債の種類

区分	通貨 (円建てか外貨建てか)	発行場所 (日本国内か海外か)
外貨建ての外債	外貨建て	主に海外 * 日本の場合は ショーグン・ボンド
円建ての外債 サムライボンド	円建て	日本国内
二重通貨建ての外債	・デュアル・カレンシー債 * 払い込みと利払いの通貨が同じで償還の通貨が異なるタイプ <払い込みが円建ての場合> 利払い→円建て 償還→外貨建て ・リバース・デュアル・カレンシー債 * 払い込みと償還の通貨が同じで利払いの通貨が同じタイプ <払い込みが円建ての場合> 利払い→外貨建て 償還→円建て	日本国内・海外



割引債



国債と外国債の税金比較

債券の種類	利子	償還差益	売却益	
利付債	国内債	20% 源泉分離課税(所得税15%、住民税5%)	雑所得として総合課税	非課税
	外国債 (外貨建て債券)	20% 源泉分離課税		
割引債	国内債		発行時に18%源泉分離課税(すべて所得税)	原則非課税
	* 割引国債、割引金融債等			
	外国債 (外貨建て債券) * ゼロクーポン債		雑所得として総合課税	

金融債・社債の税制

- 金融債は割引債と利付け債によって分かれるので、国債と同じような区分となる
- 社債の税制

債権の種類	利子	償還差益	売却益(中途)
普通社債	20%(源泉分離課税)	雑所得として総合課税	非課税
新株予約権付社債	20%(源泉分離課税)	雑所得として総合課税	株式と同様
転換社債	20%(源泉分離課税)	雑所得として総合課税	普通社債か株式と同様

格付けとは

- 格付機関が発行体の財務内容等を評価してランク付けすること
- 格付けが低くなるほど債務不履行に陥る確立が高まる
- 信用リスクに、格付けが参考になる

格付け表

格付機関	Moody's	S&P	R&I	JCR	信用力が高い
投資適格格付	Aaa	AAA	AAA	AAA	↑ ↓ 信用力が低い
	Aa	AA	AA	AA	
	A	A	A	A	
	Baa	BBB	BBB	BBB	
投機的格付	Ba	BB	BB	BB	
	B	B	B	B	
	Caa	CCC	CCC	CCC	
	Ca	CC	CC	CC	
	C	C	C	C	

格付けの例

企業名	格付け	格付け発行日
トヨタ自動車	AAA	2008.03.31
東京大学	AAA	2007.10.30
電力会社	AA+	2008.04.23
オリエンタルランド	AA	2007.10.03
イオン	A+	2007.11.07
カプコン	BBB	2007.10.31
ミサワホーム	BBB-	2007.09.27
三菱自動車	B+	2007.07.04

債券のリスク

- ①信用リスク
- ②価格変動リスク(金利変動リスク)
- ③為替変動リスク

① 信用リスク

- 発行者が倒産などで元本の返済及び利払いができなくなる
- 発行者が、毎期の利子を支払えなくなったり、償還が予定通りに行なわれなかったりするリスク
- 信用リスクには格付けが利用される。



② 価格変動リスク(金利変動リスク)

- 金利が上昇すれば、債券価格は下がり、金利が低下すれば、債券価格は上がる傾向にある
- 債券価格の変動幅は、償還までの期間が長いほど大きくなり、償還までの期間が短いほど小さくなる
- 債券価格は、国内景気や物価動向、海外の金利や為替、個別債券の需給関係などによって変動する



◆1年で金利が1%しかもらえない債券が市場で100円で取引されるようになりました。(=金利低下)

◆1年で2%の金利がもらえる債券Aは人気上がり、値段は上がります。(=価格上昇)

金利低下

1年で利息が2%もらえる債券Aが、100円で取引されていました。

市場の債券 ¥100 < 債券A ¥100

市場の債券の1年間の利息：1% < 2%：債券Aの1年間の利息

基準価格

1年間の利息：2%

◆1年で金利が3%もらえる債券が市場で100円で取引されるようになりました。(=金利上昇)

◆1年で2%の金利がもらえる債券Aは人気下がり、値段は下がってしまいます。(=債券価格下落)

金利上昇

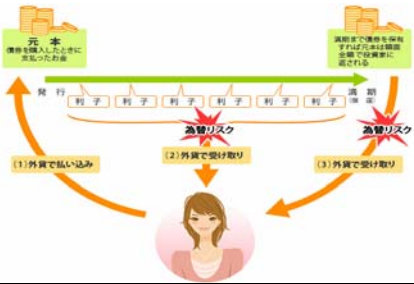
市場の債券 ¥100 > 債券A ¥100

市場の債券の1年間の利息：3% > 2%：債券Aの1年間の利息

基準価格

③ 為替変動リスク

- 為替レートの変動によって円に換算した時の受取額が異なる
- 受取時が円高の場合は受取額が少なくなり、円安の場合は受取額が多くなる



最近売り出した例を挙げる

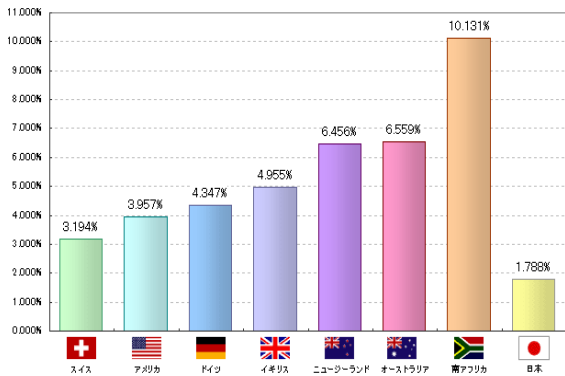
■ 三菱東京UFJ銀行売出「外貨債券4銘柄」

	利率(年)	為替レート(6/26)	税引き後利回り(年)
アメリカドル	2.80%	107.5	2.248%
ユーロ	3.92%	169	3.136%
ニュージーランドドル	6.71%	81.5	5.368%
オーストラリアドル	6.96%	102.5	5.568%

※為替レートは端数は切り捨てています

- 発行体→世界銀行
- 販売単価→1000通貨単位
- 期間→2年
- 格付→Aaa(Moody's)、AAA(S&P)
- 利払い→年2回
- 手数料はなし

10年債の利回り比較(2008年6月2日現在)



出所：ブルームバーグ(楽天証券より)

利益を計算してみる！！

■ アメリカドル建て利付債(年利率2.81%)

買付金額=1,000USD × 107.50円
=107,500円
年利=107,500円 × 2.81%
=3,020.75円
2年間の利子=6,041.5円
税引き後利益=6,041.5円 × 0.8=4,833.2円

■ オーストラリアドル建て利付債(年利率6.96%)

買付価格=1,000AUD × 102.50円
=102,500円
年利=102,500円 × 6.96%
=7,134円
2年間の利子=14,268円
税引き後利益=14,268円 × 0.8=11,406.4円

為替リスクを考える

■ アメリカドル

損益分岐点までの差 = $4,833.2円 \div 1000USD$
= 約4.83円

損益分岐レート = $107.50 - 4.83 = 102.67円$

※つまり、102.67円までは利益がでる！

(レート変動率 = 95.5%)

■ オーストラリアドル

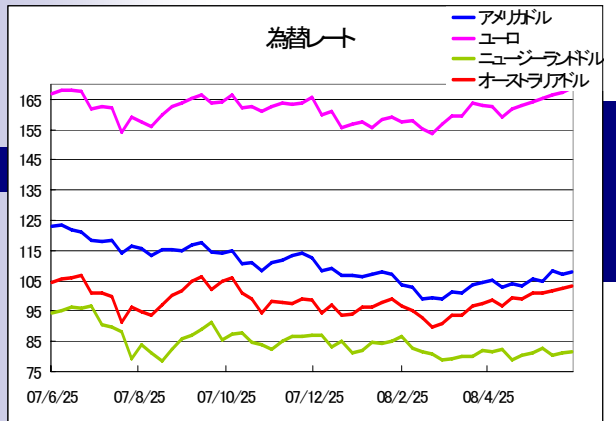
損益分岐点までの差 = $11,406.4円 \div 1000AUD$
= 約11.40円

損益分岐レート = $102.50 - 11.40 = 91.10円$

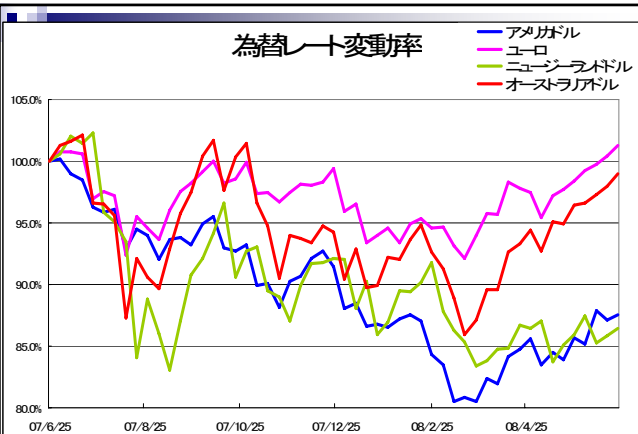
※つまり、91.10円までは利益がでる！

(レート変動率 = 88.9%)

為替レート



為替レート変動率



参考文献

- 『新・証券市場2006』 中央経済社 日本証券業協会 証券教育広報センター
- 財務省ホームページ www.mof.go.jp
- 証券教育広報センター www.skkc.jp/bound/level2/bond2_14.html
- 三菱UFJ証券 www.sc.mufg.jp/products/pd_tax/bd_tax.html
- I finance www.ifinance.ne.jp
- フィナンシャル・アーティスト・アカデミー www.findai.com
- マネックス証券 www.monex.co.jp
- 大和証券 www.daiwa.jp/products/bond/ndm/gmb/about_gmb.html
- 三菱東京UFJ銀行ホームページ <http://www.bk.mufg.jp/>
- SBI証券ホームページ <https://trading1.sbisec.co.jp/ETGate>
- ブルームバーグホームページ <http://www.bloomberg.co.jp/>
- 乙女のお財布ホームページ <http://www.tokaitokyo.co.jp/otome/index.html>